

地球規模での化学物質の適正管理に我が国の知見を反映させ、国際的動向に対応した国内施策を推進します。

1. 事業目的

- ・ポストSAICMの決定事項を化学物質管理政策（国内実施計画の策定等）に適切に反映し、国内施策を推進する。
- ・ポストSAICMでの懸念課題・物質等に係る国際協調に関し、我が国の知見や意向を反映させるとともに、先進国間での協調、アジア太平洋地域における化学物質管理能力の向上にも貢献する。

2. 事業内容

- ① ポストSAICM及び懸念課題・物質への対応
 - ・ポストSAICM国内実施計画策定に向けた検討、ステークホルダーとの連携
 - ・ポストSAICMの進捗管理指標の検討への貢献
 - ・ポストSAICM等での懸念課題・物質に関する議論への貢献
 - ・G7の鉛に関する専門家会合等への対応
 - ・アジア太平洋地域の化学物質管理能力向上のための調査支援等
- ② 化学物質適正管理等に関する科学・政策パネルに係る調査検討
- ③ OECDの化学品・バイオ技術委員会等への貢献（PFASの技術的議論の対応を含む）

- ④ GHS分類の着実な実施

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体等
- 実施期間 平成3年度～

4. 事業イメージ

